| プログラム名 | ディレクトフォース理科実験グループ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 団体名 | 一般社団法人ディレクトフォース 理科実験グループ | | | 区分 | 講 リ 教 |
| 対象者 | 小 中 | 各学年に応じたテーマ・実験時間・内容を準備 | 対象分野 | 学校 学外 | 地域の小・中学生対象の同様の活動にも対応 |

## プログラムのねらい

子供たち自らが安全に楽しく実験することで「驚きと興味」を感じてもらい、結果として「一人でも多くの子供たちに理科が好きになってもらいたい」「大きくなって科学技術の分野で羽ばたいてもらいたい」という願いを込めて、自ら開発したテーマで子供達４～５名のグループに講師が一人付き、子供達とのコミュニケーションを大切にして、自然科学をわかりやすく説明することに最も力を入れています。

## プログラムの内容

必要コマ数　要相談

「理科実験教室：出前授業メニュー」　＊多彩な手作りメニューが子供達に大人気

1. 墨流しで絵はがきを作ろう
2. 3D 表札を作ろう
3. 水をきれいにする活性炭のひみつ
4. 香りの粒を作ろう
5. 冷却パックを作ろう
6. ほかほかカイロを作ろう
7. エタノールで船を走らそう
8. 飛行機はなぜ飛ぶの
9. 食塩水電池を作ろう
10. 電気と風車　風で電気を起こす
11. マヨネーズを作って乳化を学ぼう
12. 水溶液の性質とはたらき
13. クレーンの秘密　滑車のはたらき
14. 光の花を咲かせよう
15. コンピューターの秘密を知ろう
16. モーターを作ろう
17. My 地球儀を作ろう
18. 素数を探せ　数と遊ぼう
19. 身近な熱　人と水
20. 磁石でマジックタワーを作ろう
21. 色と遊ぼう
22. デンプンを探そう
23. 水に浮く力
24. プログラミングしてみよう
25. ミクロの世界をのぞいてみよう　植物の力

「理科実験教室・実施概要」

- 開催場所　学校での授業・放課後教室が最も多く、その他科学技術館等の常設館や地区センター等
- 時　　間　テーマにもよるが低中学年は 45 分から 60 分、高学年は 60 分から 90 分（要相談）
- 実験器材　私共で全て準備・梱包して実験２日前に送付します
- 費　　用　実験材料費・器材搬送費・講師交通費などを補う程度の謝礼金をいただきます
- お打合せ　私共のイベントリーダーが皆様と緊密に連絡を取りながら進めさせていただきます
- 日時調整他　原則先着順としますが重複しても開催努力します

| 令和２・３年度実績 | |
|---|---|
| | ☑小学校　☑中学校　☐高校　☐特別支援学校<br>☑その他（科学技術館等）<br>令和 2 年度実績（都内）　70（56）校（回）　　令和 3 年度実績（都内）　76（60）校（回） |
| | ☑教科（理科）　☐道徳　☐総合的な学習の時間　☑特別活動（クラブ活動、生徒会活動等）<br>☑教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等）　☐教員対象研修　☐ PTA 等保護者対象研修<br>☑学童クラブ・児童館等のイベント　☐その他（　） |

## 支援活動の概要紹介

一般社団法人ディレクトフォースは 2002 年 9 月に、企業の役員など Senior Executive の OB を組織化しその知見・経験を生かして社会貢献することを目的に設立されました。大学での講義、各種講演会、コンサル等の活動を行っています。また、ボランティア活動として小中学生への理科実験教室や中学・高校生向けの授業支援等の幅広い活動を行っています。

| 対応可能な時期 | 日程が合えば随時可能<br>先着順を基本としています | 必要経費 | 要相談（実費等）<br>材料費・器材搬送費・交通費相当の謝礼金 |
|---|---|---|---|
| その他<br>会場・定員・必要備品などについて | 理科実験教室は体験型ですので理科室・家庭科室など実験可能な会場が必要となります。<br>またパワーポイントでの説明を基本としていますのでパソコン・プロジェクター・スクリーンも必要となります。 | | |

| 連絡先 | | |
|---|---|---|
| | 部署名・担当者 | 広報担当　小林 慎一郎 |
| | プログラム紹介 WEB | www.directforce.org |
| | 電話 | 03-6693-8020 |
| | e-mail | rikadf@directforce.org |